団体・家族用

千葉市少年自然の家プログラム　施設利用

谷津田のちいさな物語

場所	自然環境学習センター　展示室		
時間	20～30 分		
値段	無料		
季節	年間	人数	何人でも
準備物	なし		

プログラムの概要・ねらい

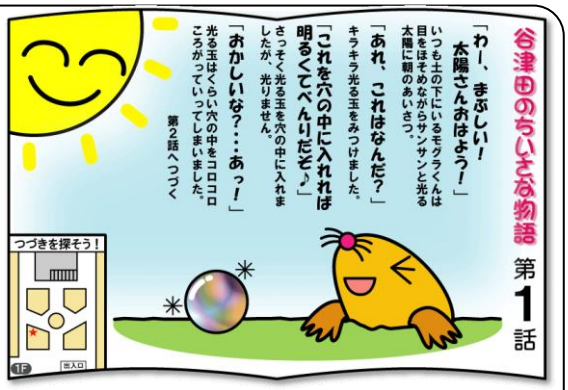
オリエンテーリングのように展示室内の 10 箇所の展示を回り、それぞれの展示動植物が主役の絵本を読み進める。

楽しみながら動植物のことを知り、谷津田の生きものに興味を持たせ、フィールドでの自然観察へとつなげる。

①準備

展示室の電気を付ける。

②実施の流れ



＜物語について＞
自然の家の谷津田を舞台に、一つの不思議な玉が、展示されている10種類の動植物の手を巡っていく
全10話の物語

＜物語の進め方＞
各話には次の話の展示場所が記されており、
それを辿って話を進めていく。
※順番が決まっているので、多人数での同時実施では混雑する場合がある。

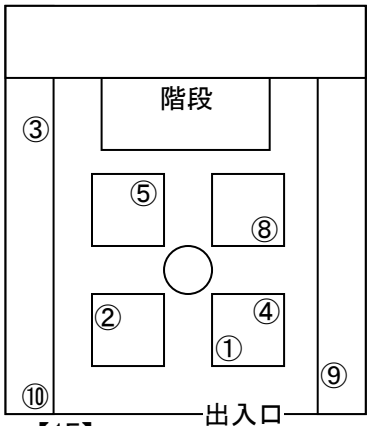
＜物語の進行手順＞
(1) 展示室入口に物語の探し方があり、第1話の場所が記されている。

(2) 第1話はモグラ。展示室入口からすぐのモグラの展示コーナーに、モグラが主役の絵本が1ページ分あるのを見付ける。(図1)

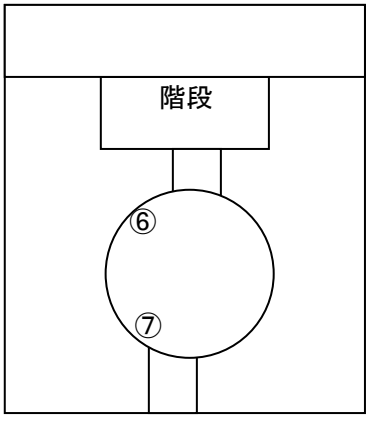
(3) 第 1 話を読む。モグラが光る玉を見付けるが、穴の中に転がって見失ってしまう。→第 1 話に書いてある第 2 話の場所を探す。

(4) 第2話を見付けて読む。穴を転がった光る玉がアリの巣に転がって来て、アリがそれを運ぶが、また地面を転がして見失ってしまう。(光る玉が色々な動植物を巡るのに合わせ、自分も展示室を巡る)
第10話で物語が完結する。
終了

第1話　モグラ
第2話　アリ
第 3 話　メダカ・ザリガニ
第 4 話　カエル
第 5 話　カルガモ
第 6 話　フクロウ
第 7 話　クワガタ
第 8 話　クヌギ
第 9 話　お地蔵さま
第 10 話　少年



【1F】



【2F】

③後片付け

展示室の展示品の故障や破損、書籍の位置の確認をする。
故障や破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。
展示室の電気を消す。

2022/03/01 改定